

## 平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その1)

施策体系コード	3-2-1		事業名	障がい者グループホーム等の拡充
担当	保健福祉局保健福祉部障がい福祉課 森岡 Tel 211-2938			
全 体 計 画				
事業内容	障がいのある方が地域で暮らすための居住の場として障がい者グループホーム・ケアホーム(以下「グループホーム等」という。)の整備を行う。 住宅の借上時に要する仲介手数料及び共用備品等の購入に係る費用の1/2(上限額50万円)までを補助する。		＜年度別の事業内容＞	
			H19年 <計画>グループホーム等 26カ所増設 設置費補助 26カ所 <実績>グループホーム等 20カ所増設 設置費補助 13カ所 H20年 グループホーム等 26カ所増 設置費補助 12カ所 H21年 グループホーム等 26カ所増 設置費補助 12カ所 H22年 グループホーム等 26カ所増 設置費補助 12カ所	
事業内容・量・場所	平成19年度事業内容(決算)		平成20年度事業内容(決算)	
	グループホーム等新規設置数 20カ所 設置費補助 13カ所 2,867千円		グループホーム等新規設置数 32カ所 設置費補助 22カ所 5,716千円	
規模・件数等	平成21年度事業内容(決算)		平成22年度事業内容(決算)	
	グループホーム等新規設置数 34カ所 設置費補助 12カ所 4,062千円		グループホーム等新規設置数 43カ所 設置費補助 14カ所 4,103千円	

## 平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その2)

施策体系コード	3-2-1			事業名	障がい者グループホーム等の拡充		
達成目標の状況							
項目	18年度末 (現状)	19年度末 (実績)	20年度末 (実績)	21年度末 (実績)	22年度末 (実績)	22年度末 (目標)	
グループホーム等の箇所数(累計)	164カ所	184カ所	216カ所	250カ所	293カ所	268カ所	
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)							
<p>■市民との連携、市民参加 地域の中にグループホーム等が設置されることにより、障がいのある方が町内の活動等に参加する機会が増え、地域住民との交流を通して障がいのある方への理解等の促進が期待される。</p> <p>■企業等との連携・協働 [資金協力] グループホーム等を設置する法人等に対し、設置費補助を実施している。 [人材協力](該当なし) [情報協力](該当なし) [その他の協力] 障害福祉サービスを提供している法人等に働きかけグループホーム等の設置を促進する。</p> <p>■市民・企業等が参加しやすい環境づくり (該当なし)</p>							
評価(成果)				課題			
<p>障がいのある方が地域で自立して暮らせるよう、地域生活において居住の場となるグループホーム等の拡充が非常に重要である。 グループホーム等の新規設置数は、平成20年度は32カ所、平成21年度は34カ所、平成22年度は43カ所増えており、着実にグループホーム等の拡充が進んでいるところである。 ※定員ベースの状況:平成18年度789人→平成19年度888人→平成20年度1,089人→平成21年度1,257人→平成22年度1,498人</p>				<p>グループホーム等に暮らす障がい者に対する地域住民の一層の理解に加え、障がい者がグループホーム等において安心して暮らすための安全対策の充実が課題となっている。</p>			
今後の事業の予定・方向							
<p>グループホーム等の拡充と併せて防災等の安全対策の充実が必要であることから、平成23年度より、防災設備及びバリアフリー設備の整備を補助対象経費に明記し、設置法人に周知している。 今後とも、地域生活の受け皿となるグループホーム等の設置について、引き続き当該事業を継続し、障がいのある方にとって必要となる居住の場を確保していく。</p>							

## 平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その3) (単位:千円)

施策体系コード		3-2-1		事業名		障がい者グループホーム等の拡充				
事業費の推移										
項目		19年度	20年度	21年度	22年度	計				
計画	事業費	13,000	13,000	13,000	13,000	52,000				
	財源内訳	国・道支出金	0	0	0	0	0			
		市の債	0	0	0	0	0			
		その他の	0	0	0	0	0			
一般財源	13,000	13,000	13,000	13,000	52,000					
予算	事業費	13,000	6,000	6,000	8,000	33,000				
	財源内訳	国・道支出金	0	0	0	0	0			
		市の債	0	0	0	0	0			
		その他の	0	0	0	0	0			
一般財源	13,000	6,000	6,000	8,000	33,000					
実績	事業費	2,867	5,716	4,062	4,103	16,748				
	財源内訳	国・道支出金	0	0	0	0	0			
		市の債	0	0	0	0	0			
		その他の	0	0	0	0	0			
一般財源	2,867	5,716	4,062	4,103	16,748					
事業費の進捗率		(H19実績+H20実績+H21実績+H22実績) / (計画事業費)					32.2%			
計画との差異(予算・実績・事業内容・規模・時期等)										
《全体》										
[19年度] 26カ所の増を予定していたが、6カ所少ない20カ所の増加となった。グループホーム等を設置している主体となっている社会福祉法人等が、平成21年度の障害者自立支援法の見直しに向けグループホーム等の設置に慎重な姿勢をとっていることが主な原因と考えられる。										
[20年度] 26カ所増を予定していたが、平成20年度は32カ所増となり計画値を上回った。グループホーム等の設置にあたっては、国による補助も講じられており、当該事業とあわせて制度の周知が図られてきたことから、グループホーム等の整備が進んだものと考えられる。										
[21年度] 26カ所増を予定していたが、平成21年度は34カ所増となり計画値を上回った。平成21年4月より、障害福祉サービス費用の改定が行われ、グループホーム等の報酬単価が上がったことなどが、整備の進んだ理由と考えられる。										
[22年度] 26カ所増を予定していたが、平成22年度は43カ所増となり計画値を上回った。平成21年度の報酬改定により、報酬単価が上がったことなどが、整備の進んだ理由と考えられる。										